

# 全 員 協 議 会 記 録

令 和 5 年 9 月 1 日 ( 金 )  
11 時 29 分 ～ 11 時 43 分  
全 員 協 議 会 室

〔出席議員〕

笹田議長、川神副議長

肥後議員、村木議員、大谷議員、三浦議員、沖田議員、村武議員、川上議員、  
柳楽議員、串崎議員、小川議員、上野議員、布施議員、岡本議員、芦谷議員、  
永見議員、佐々木議員、田畑議員、西田議員、牛尾議員

〔事務局〕 局長、次長、大下書記

---

議 題

- 1 陳情付託先について
- 2 議員選出監査委員からの報告について
- 3 その他
  - (1) 自由討議について
  - (2) 令和5年9月浜田市議会定例会議ケーブルテレビ放送及び再放送について
  - (3) はまだ議会だより一般質問の原稿締切について  
原稿締切日：令和5年9月14日（木）午後3時
  - (4) その他

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

[ 11 時 29 分 開議 ]

○笹田議長

ただいまから、令和5年9月1日の全員協議会を始める。本日は柳楽議員から欠席の連絡を受けている。それでは議題に入る。

1 陳情付託先について

○笹田議長

今定例会議で取り扱う陳情を8月18日金曜日13時で締め切ったところ、5件の陳情があった。陳情付託表のとおり、総務文教委員会に2件、福祉環境委員会に2件、産業建設委員会に1件、それぞれ審査を付託するのでよろしく願います。

2 議員選出監査委員からの報告について

○笹田議長

先般の全員協議会で報告のとおり、議会と議選監査をつなぐ仕組みの一つとして決算審査等の充実を図るため、9月定例会議の初日に開催する全員協議会において監査委員が作成する決算審査意見書等について、議選監査委員から補足説明を受けることとなった。ついては岡本監査委員から報告をお願いします。

○岡本議員

議員選出監査委員の岡本である。先般、議会改革に関する検討が終わり、3点の検討結果が示され、本定例会議報告をすることになった。本日は議会と議選監査委員をつなぐ仕組みの①検査審査の状況について報告する。あらかじめ申し上げておくが、この報告は監査委員が作成する決算審査検討の内容を異にするものではなく、議会側の視点に立って決算審査の状況や健全化判断比率、資金不足比率等の審査等の財政状況及び認識など、鳥瞰的に情報共有し理解を深めるとともに議会の監視機能の充実・強化につながることを期待するものである。なお、監査業務の守秘義務の遵守から、議会側へ示す内容や資料はこれからも代表監査委員をはじめ監査事務局職員のチェックを受けるものとしているので、執行部並びに議員各位はご承知おき願う。

初めに一般会計及び特別会計審査意見より申し述べる。財政運営において、市税の現年分の収入率が99.62%の取組については、これまでの取組経過の報告からも大変評価するものである。

歳入については、人口減少に伴い市税の減少はこれからますます進むことから、自主財源の確保対策として有効なふるさと寄附金のさらなる拡大への取組は必要不可欠なものである。原材料の確保や商品開発などより、魅力ある返礼品の支援策を望む。

歳出においては、令和3年の豪雨災害をはじめ、荷さばき所整備等の投資的経費が大幅に増加している。今後も諸物価や人件費等の増加から、PDCAサイクルの基本にコストダウンを図るなどのほか事業における年度内の執行が見込めない費用は、補

正予算において不用額を減額するなどたゆまぬ収支の健全化を推進してもらいたいと思っている。

次に、上下水道事業において、特に全国はもとより県下においても後れている浜田地区の下水道整備は、すべての事業を公営企業会計に移行させ、今後の国の継続的支援を受けるためにも健全な経営を求める。また、上水道の老朽管等の整備については、コストパフォーマンスにつながる工法や機種選定を行いながら、経費削減に対応をしてほしい。

次に浜田市健全化判断比率及び浜田市資金不足比率については、執行部の報告のとおりである。浜田市は島根県下では上位に位置するほどの良好な運営状況である。

浜田市の財政の状況と仕組みについて整理すると、令和4年度一般会計歳入総額は、421億502万円余りで、債務は440億6,755万円余りである。歳入総額を超える債務だが、将来負担額588億2,372万円に対し、充当可能財源等が555億6,045万円の実質32億円余りが将来において自主財源等から支出することになる。課題として、保有するインフラ資産を含めた公共施設等の老朽化による維持管理に係る経費や、更新事業額の増加への対応が挙げられている。資産の老朽化への対応は、市民生活の安全安心に直結するため、引き続き必要な財源確保を図り、優先順位を付けながら適宜適切な維持更新をすることが必要と考える。

基金について触れておくが、事業には市の負担割合を担保する観点からの預貯金である基金の積立は必要である。浜田市は、その基金の残高について、172億5,660万円余りあり、県下でも上位の残高がある状況になっている。これからも人口の変化に伴う市税の減少は否めない中、過疎債等の優良債の活用や、ふるさと寄附金の拡大などのほか創意工夫を図って、自主財源の確保に努めるとともに、国や県のパイプを生かした提言をするなど、積極的なインフラ整備や若者の定住促進や少子化対策、高齢者対策など福祉の施策などを図り、時には民間に対しても財政的な助成を図りながら、市民の安心と安全を担保する賢い財政運営を強く望む。

今後、周布橋の架け替え工事や、公共下水道整備、美川小学校建設等の様々な事業計画がある。公共施設再配置計画の下、地域の要望に順応しながら、今だからこそできる事業と辛抱できる事業、とりやめる事業の選択については、議会側も市の財政を正しく認識した上で判断するなどチェック機能を図ることが、市民の負託に応える議員の役目であると思っている。

以上、令和4年度決算審査に当たり、私見を含め議員選出監査委員の報告とする。

### ○笹田議長

岡本監査委員からは、全体の審査意見書を要約して報告してもらった。議員におかれては各会計の決算の審査意見書等をしっかり確認し、決算審査に当たるようお願いする。決算の審査意見書等に関して質疑がある場合、決算審査通告書に監査委員への質疑という項目があるので、そちらに記載して提出をお願いする。締切りは9月14日午後1時となっているので間違いないようお願いする。

### 3 その他

#### (1) 自由討議について

##### ○笹田議長

議員間で自由討議を行いたい案件が何かあるか。

( 「なし」という声あり )

それでは今回は自由討議なしとする。

#### (2) 令和5年9月浜田市議会定例会議ケーブルテレビ放送及び再放送について

##### ○笹田議長

事務局長。

##### ○下間局長

( 以下、資料を基に説明 )

#### (3) はまだ議会だより一般質問の原稿締切について

##### ○笹田議長

事務局長

##### ○下間局長

( 以下、口頭で説明 )

#### (4) その他

##### ○笹田議長

議員から何かあるか。

##### ○三浦議員

議会広報広聴委員会からお知らせする。ただいま配信があったように、はまだ市民一日議会の申込み状況を共有したい。一覧表のとおり現在3名から発言の申込みがある。

なお、はまだ市民一日議会の申込み締切りは9月11日月曜日の午後5時まで、定員10名となっている。議員各位におかれては知人等々に声を掛け、今年もたくさんの方に発言していただけるよう、協力を引き続きお願いする。

##### ○笹田議長

この件について議員から何かあるか。

( 「なし」という声あり )

ないようなら、最後に私から2点。まず浜田市総合振興計画等の進捗状況について。今定例会議中の3常任委員会において執行部から報告がある。昨年9月の最終日の全員協議会にて執行部からあったように、今年度からまず各常任委員会で全体評価と各委員会が所管する関係分野別の進捗状況の報告を行ってもらい、委員からその所管部分について質疑を行っていただく。そして最終日の全員協議会では各常任委員会での質疑等の報告を行ってもらい、これらを踏まえて議員から質疑があれば行ってもらう。

総合振興計画をはじめ市の重要な計画なので、議員におかれては資料熟読の上対応をお願いします。この件についてはよろしいか。

( 「はい」という声あり )

続いて一般質問の答弁に関してである。これまでもあったことだが、今回も議員から提出された通告書の中に、経年推移や数値の比較、構成区分等の質問がいくつかあった。執行部はしっかり答弁されているが、ケーブルテレビで視聴している市民から、多くの数字を口頭答弁されても分かりにくいという声があるそうである。そこで執行部から、多くの数字を答弁する場合は分かりやすく伝えるため、グラフや表などを明記した資料を作成し、議員にタブレット配信し、ケーブルテレビでも映すようにしたいという相談があった。執行部が分かりやすく伝えるためにそういった対応をされるのは大変良いことなので、皆もご承知おき願う。今回から対応されるそうである。よろしいか。

( 「はい」という声あり )

では、以上で全員協議会を終了する。

[ 11 時 43 分 閉議 ]

浜田市議会全員協議会規程第6条の規定により、ここに全員協議会記録を作成する。

浜田市議会議長 笹 田 卓